

2018年3月30日

西日本旅客鉄道株式会社
南海電気鉄道株式会社

なにわ筋線事業の推進について

このたび、西日本旅客鉄道株式会社(本社：大阪市北区、社長：来島達夫)ならびに南海電気鉄道株式会社(本社：大阪市浪速区、社長：遠北光彦)の2者は、なにわ筋線事業における関西高速鉄道株式会社への民間出資必要額330億円の全額を2者で負担することといたしましたので、お知らせ致します。

引き続き大阪府・大阪市と連携し、早期事業化に向け、関係先と協議・検討を進めて参ります。

なにわ筋線によってもたらされる関西空港へのアクセス強化、国土軸である新大阪や大阪都心部と大阪南部地域等との直結、広域的な観光拠点間の交流の誘発、うめきたエリアの拠点性向上や中之島エリアのまちづくり促進、なんばエリアへのアクセス性の向上等の効果により、関西の成長に資する鉄道ネットワークの充実をめざします。

【なにわ筋線事業資金フレーム】(地下高速鉄道事業費補助【想定】)

○総事業費3,300億円のうち、2割(660億円)を出資金とする。

(出資金の内訳)

出資金 約660億円	地方出資(50%) 330億円		民間出資(50%) 330億円	
	大阪府 25% 165億円	大阪市 25% 165億円	JR西日本 22% 145億円	南海電鉄 28% 185億円

※ 民間出資額の考え方は、事業費に応じた按分とし、具体には以下の通り。

JR・南海共同営業区間：JR西日本及び南海電鉄の2者で出資
JR営業区間：JR西日本の出資
南海営業区間：南海電鉄の出資

※ 出資金は、各事業年度に必要な額を毎年度出資する

※ JR東西線事業に係る関西高速鉄道(株)への既出資額は除く。
(大阪府、大阪市、JR西日本 各180億円)